

令和7年度地域振興推進費活用事業執行一覧(松本地域振興局)

整理番号	事業名	機関名	事業概要	成果指数 (目標値・成果値)	事業費(円)
					実績額
1	信州まつもと空港利用振興事業	松本地域振興局 (企画振興課)	<p>空港利用者の増加に向けた事業や、空港を起点とした観光振興・賑わい創出を図るための事業を実施し、空港及び松本地域のさらなる活性化や魅力発信を推進する。</p> <p>[事業内容] (1) 空港発ドライブ観光パスポートの配布による周遊観光振興 ・掲載店舗の拡充(43店舗追加) (2) 就航先地元新聞広告欄掲載PR ・北海道新聞 ・神戸新聞 ・西日本新聞(福岡)</p>	<p>信州まつもとと空港利用者数 目標値: 221,000人以上 成果値: 248,899人</p> <p>「ぐるっ得パス」デジタルクーポン利用件数 目標値: 250件以上 成果値: 120件(前年度129件)</p> <p>※松本、上田、諏訪、木曾、北アルプス、長野 6局合同事業</p>	<p>1,165,905</p> <p>【全体】 1,444,905</p>
2	地元特産品魅力発信事業	松本地域振興局 (商工観光課)	<p>信州まつもとと空港の定期便就航地において、地元特産品を紹介し、空港の利用促進と地元特産品の消費拡大を促進する。</p> <p>[事業内容] 「RKBカラフルフェス2025」(福岡市)への出展 ・時期: 令和7年10月11日～12日 ・場所: 福岡市早良区百道浜2-3-8(RKB放送エリア) ・内容: ワインの提供、伝統的工芸品(木曾漆器、曲げ物、松本本型藍染、松本押絵雑等)の展示等、福岡便のPR展示等</p>	<p>ワインバレーのワイン及びぶどうジュースの提供 目標値: 500杯以上 成果値: 878杯</p> <p>伝統的工芸品の体験いただくための木曾漆器箸の提供 目標値: 150膳以上 成果値: 200膳</p> <p>松本-福岡便の利用者数 (参考) 令和4年～6年の平均利用者数86,000人 目標値: 86,000人以上 成果値: 91,199人</p>	1,286,494
3	信州まつもと空港開港60周年賑わい創出事業	松本空港管理事務所	<p>空港に対する関心を喚起するため、空港見学会やスカイフェスティバル等のイベント時に配布する空港オリジナルグッズを作成・配布し、賑わいを創出し、空港利用者の増加につなげる。</p> <p>[事業内容] ○FDA4号機見学会 【概要】FDA4号機コクピットでの記念撮影や航空教室 《日時、場所》4～5月に2回開催、松本空港内貨物倉庫(4号機展示場)等 《参加者》120名(60名×2回) ○スカイフェスティバル 【概要】通常立ち入れない制限区域を含めた空港の見学ツアー 《日時、場所》令和7年9月28日、松本空港内 《参加者》304名</p>	<p>松本空港利用者数 目標値: 267,000人 成果値: 248,899人 ※令和7年度冬ダイヤから神戸線が2往復から1往復に減便された影響もあり目標を達成できなかったが、利用率は向上(R6: 71.3%→R7: 75.1%)</p> <p>SNS(松本空港利用促進協議会のX)フォロワー数 目標値: 500人増 成果値: 2,411人</p>	1,500,235
4	大規模災害への対応能力向上事業	松本地域振興局 (総務管理課)	<p>能登半島地震や豪雨災害など毎年発生している自然災害に対し、防災対応職員の意識と対応能力向上のための学習会を開催する。</p> <p>[事業内容] ・災害時対応学習会の開催 ・管内全市村から防災担当者が参加(他地域振興局、管外市町村防災担当者含め計25名)</p>	<p>参加者の満足度 目標値: 80%以上 成果値: 100%(回答率92%) ※長野地方気象台、市町村、地域振興局防災担当者が情報共有しながら顔の見える関係を構築</p>	92,510
5	火山防災意識向上事業	松本地域振興局 (総務管理課)	<p>焼岳について、火山マップを作成し、最新の火山活動の様子や避難方法等について登山者や地元学生等へ安全登山のための啓発を図る。また、乗鞍岳の防災マップについて、地元中学生を中心とした学生へ配布する。</p> <p>[事業内容] ・焼岳火山防災マップの作成(令和元年度作成版の修正) ・乗鞍岳火山防災マップの作成(令和5年度作成版の増刷) ※乗鞍岳のマップについては次年度5、6月頃、学校登山を実施する中学校へ配布予定</p>	<p>焼岳火山防災マップ: 松本市上高地地区の観光施設等への配布 目標値: 20カ所 成果値: 5カ所 ※観光施設等での配布から大正池生誕110周年パネル展会場及び火山学会の会場での配布に変更</p> <p>乗鞍岳火山防災マップの作成・配布 目標値: 観光施設10ヶ所 成果値: 観光・宿泊施設70ヶ所以上に配布</p>	197,670
6	デジタルスタンプラリーを活用した地域公共交通利用促進事業	松本地域振興局 (企画振興課)	<p>地域公共交通、特に路線バスの利用促進に向けた取組として、路線バスに乗り、松本地域の3市5村を巡るデジタルスタンプラリーを実施することにより、地域公共交通の維持・確保の重要性のPR、併せて松本地域での周遊促進を図る</p> <p>[事業内容] (1) 公共交通(バス)を利用したデジタルスタンプラリーの実施 期間: 令和7年8月～10月 観光スポット: 6カ所 スタンプポイント: 18カ所 (2) 地域公共交通PRイベントの開催 実施日: 令和7年8月2日 場所: アイシティ21</p>	<p>デジタルスタンプラリー参加者数 目標値: 100人 成果値: 123人</p> <p>公共交通PRイベント参加者数 目標値: 200人 成果値: 384人</p>	809,940

令和7年度地域振興推進費活用事業執行一覧(松本地域振興局)

整理番号	事業名	機関名	事業概要	成果指数 (目標値・成果値)	事業費(円)
					実績額
7	地域資源を活用した松本広域圏の魅力発信事業	松本地域振興局(企画振興課)	松本地域の広域観光の取組として、管内各市村の地域資源をカード化して情報発信し、地域資源の見直し及び観光誘客を促進する。 [事業内容] (1)カード配布取扱施設を中心としたアンケート・ヒアリング等による現状分析と継続検討 ・カード取扱施設へのアンケート調査結果、県内外を問わず周遊観光や認知度の向上に一定の成果がある反面、カードの配布状況が減少傾向であることや、配布の過程において課題があることも浮き彫りとなったため、総合的に評価・協議した結果、令和8年6月30日をもって事業を終了するという結論に至った。 (2)「近代化遺産カード」、「水物語カード」の増刷 ・令和8年6月30日までの配布分	両カードの配布(施設配給)枚数【前年度以上】 目標値:2,300枚 成果値:3,024枚	99,000
8	公共施設マネジメント研修事業	松本地域振興局(企画振興課)	事業の実施により、行政のキーパーソンが公共施設運営の課題解決につながる事例や、公共施設のポジティブな活用策などに触れることで、地域の取組の活性化に繋げる。 [事業内容] 公共施設マネジメント講演会の実施 日時:令和7年10月1日(水) 13:00~16:30 場所:長野県松本合同庁舎講堂 講師:合同会社まちなみらい 代表社員 寺沢弘樹氏 参加者:理事者3名、議員24名、職員34名、計:61名	研修会参加者数 目標値:30人以上 成果値:61人 研修会参加者の満足度(実施後アンケートによる) 目標値:60%以上 成果値:87%	153,000
9	教育従事者等を対象とした環境教育の普及拡大事業	松本地域振興局(環境・廃棄物対策課)	2050ゼロカーボンが達成できるよう、気候変動問題やその対策について教職員等が学習する機会を提供することで、小・中・高校等教育現場や地域での環境教育を推進するリーダーとなる人材を育成する。 [実施内容] 研修会の開催(座学及びグループワーク) ・第1回「ゼロカーボンの基礎と環境学習」、6/13(金)、専門家による講義及び中信教育事務所指導主事による演習 ・第2回「教育とゼロカーボン」、8/6(水)、専門家及び生涯学習推進センター主任指導主事等による演習 ・第3回「地域課題とゼロカーボン」、11/12(水)、専門家による講義及びグループディスカッション	環境教育や社会におけるゼロカーボンの取組等に関する知識が増えたと回答した参加者の割合(実施後アンケートによる) 目標値:70%以上 成果値:93% 研修会参加者総合満足度(実施後アンケートによる) 目標値:80%以上 成果値:93% 研修会延べ参加人数 目標値:40人以上 成果値:29人	121,500
10	信州まつもと広域圏まるごと移住支援事業	松本地域振興局(企画振興課)	松本地域の広域的な取組として、管内各市村の魅力や先輩移住者の体験談等を東京圏在住者を中心に紹介することにより、各市村の移住促進につなげていく。 [事業内容] (1)移住相談会の開催(東京交通会館) 日時:令和7年10月25日(土)12時30分~17時 参加者数:47組62名 (2)移住対策検討会議の開催(年3回) (3)移住促進パンフレットの制作	移住相談会の参加者数 目標値:70人以上 成果値:62人 ※昨年度比で来場組数は10組増加、相談件数は6件増加 移住相談会の参加者アンケート満足度 目標値:80%以上 成果値:60% ※参加者からいただいた意見を参考にし、来年度の移住相談会の内容等について改善を図っていく	1,133,192
11	風食防止対策のための緑肥作物導入推進事業	松本農業農村支援センター	松本南西部地域において問題となっている風食を防止する対策として、緑肥作物による冬期間の農地被覆を拡大することは、壤土の飛散防止に加え、野菜生産における化学肥料施用量の削減につながる。優良農地の保全と、農家の肥料費の削減により、産地の維持発展を目指す。 [実施内容] (1)地域農業者向け研修会の実施(2回) 7月:緑肥作物の減肥効果確認(朝日村、スイートコーンほ場)と秋の播種に向けた研修会 3月:野菜花き試及び地域内展示ほ場等の成績についての情報提供と、展示ほ場(すき込み直前)の現地研修会 (2)風食防止対策のための緑肥作物導入啓発資料の配布	地域農業者向けの研修会の参加人数 目標値:70人以上 成果値:62人 ※参集範囲を令和6年度のJA技術員など関係者中心から令和7年度は農業者中心としたことによるもの 地域農業者向けの研修会の開催回数 目標値:2回 成果値:2回 啓発用展示ほ場の設置 目標値:1カ所 成果値:1カ所(朝日村)	364,000

令和7年度地域振興推進費活用事業執行一覧(松本地域振興局)

整理番号	事業名	機関名	事業概要	成果指数 (目標値・成果値)	事業費(円) 実績額
12	地域の有機農産物等を活用した有機等給食推進事業	松本農業農村支援センター	地域の有機農産物等を地元の小中学校及び保育園における給食での利用拡大により、食育や有機農業への理科の促進を図るとともに、地域振興の推進、またゆたかな暮らしの定着や移住の促進を図る。 【事業内容】 (1)有機農産物等を利用した新たなメニューの開発 ・調理師会員、学生からメニューを公募し、全54品の応募 (2)有機農産物等を利用した給食メニューの試験的な導入 ・松本市内の保育園にて、有機農産物等を活用した給食の試食会を実施 (3)有機農産物等による有機農産物・有機給食等についての授業 ・試食会に生産者を招き、農産物について説明いただいた (4)管内有機農産物等への視察の実施 ・有機ほ場見学:調理師会員6名参加	給食調理者の有機農産物等に対する意識の向上 目標値:60%以上 成果値:98% 調理師会会員の有機農産物等の活用意欲の向上 目標値:60%以上 成果値:100%	690,048
13	地域おこし協力隊員確保・活動・定着支援事業	松本地域振興局(企画振興課)	地域おこし協力隊員の活動支援や隊員同士の情報交換や交流の場を設けることで、協力隊員の任期終了後の県内定着率の向上につなげる。 【事業内容】 松本地域・北アルプス地域・長野地域の3局合同による隊員向け研修会 日時:令和8年2月18日(水) 10:00~15:30 場所:スノーハーブ(白馬村) ファシリテーター:地域おこし協力隊OB・OGが8名	研修会参加人数(3局の隊員数106人の5割以上) 目標値:53人以上 成果値:50人 ※「参加者募集の周知に時間が取れなかったこと」「寒い時期の開催になってしまったこと」が要因と考えられるため改善したい	50,000
14	松本地域観光振興に向けたデータ分析事業	地域振興局(商工観光課)	松本広域圏の滞在型周遊観光の実現を目指し、現状と課題の解決に向けたデータ分析を実施し、その結果を関係者間で共有し、次の打ち手の検討材料とすることで、中長期的な観光戦略の策定に繋げる 【事業内容】 ・松本地域に訪れた観光客の動向解析(データ分析) ・管内関係事業者等への成果報告の実施	管内関係事業者等への成果報告の実施における参加事業者等数 目標値:20者以上 成果値:35者	990,000
15	脱炭素社会に向けた木工製品等普及拡大事業	地域振興局(林務課)	身の回りの生活用品等を人工素材から木工製品へ転換する「ウッドチェンジ」の啓発を継続して行うことで、県産材を使った木工製品等の需要拡大を目指すとともに、2050ゼロカーボンの実現を推進する 【事業内容】 (1)林務課参加イベントでの普及啓発活動 ・木育フェスティバル(3,000人)、森のフェスティバル(150人)、あづみの里山市(200人)、つなぐ木のいのち展(1,000人)、WOODコレクション2026(7,100人)等のイベントに参加 (2)ウッドチェンジPR(KOLMIO(木製パイロン)の設置・貸出し) ・松本空港、キッセイ文化ホール他	林務課参加イベント来場者数 目標値:9,500人以上 成果値:11,450人 KOLMIO活用件数 目標値:10件 成果値:11件	164,956
			合 計		8,818,450